

ひとりのため
みんなのため



大洲市

No.105

2013年10月号

社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>

大洲社協

検索

赤い羽根共同募金

今年も皆様のご協力をお願いいたします。

平成24年度の赤い羽根共同募金は、市民の皆様のおかげで支援とご協力により、目標額を上回る実績を収めることができました。

今年度も皆様のご協力をよろしくお願いたします。



今年は「缶バッジガチャポン」が大洲市総合福祉センターに登場！

平成25年10月1日から、大洲市総合福祉センター1Fロビーに「赤い羽根共同募金缶バッジ」ガチャポンが設置されます。200円を入れてレバーを回すと、27種類（バリィさん7種・みきゃん10種・にゃんよ10種）の缶バッジのうちいずれかがカプセルに入って出てきます。投入されたお金は、全額赤い羽根共同募金として愛媛県共同募金会に寄付されます。

何種類
そろえられる
かな？



平成24年度 共同募金種別実績表

(単位：円)

地区名	戸別募金額	法人募金額	学校募金額	街頭募金額	職域募金額	イベント募金額	その他募金額	募金額合計
本所	4,851,825	2,128,512	181,153	76,424	312,854	130,250	2,396,390	10,077,408
長浜	1,054,750	334,000	68,024	30,284	74,272	1,782	658,080	2,221,192
肱川	384,225	97,000	35,396	28,787	82,141	0	181,098	808,647
河辺	157,000	90,000	24,197	0	53,500	19,888	99,648	444,233
計	6,447,800	2,649,512	308,770	135,495	522,767	151,920	3,335,216	13,551,480

※集めていただいた募金は、全額愛媛県共同募金会へ送り地域のために役立てられています。

平成24年度 大洲市への愛媛県共同募金配分金はこのように使われています

(単位：円)

区分	金額	事業名	金額	金額	説明
一般配分	10,135,523円	老人の広場事業	649,000円	99,000円	肱北地区社協 ミニデイ備品整備
				99,000円	喜多地区社協 高齢者社会福祉活動備品整備
				93,000円	平地区社協 サロン備品整備
				59,000円	平野地区社協 サロン備品整備
				99,000円	南久米地区社協 サロン備品整備
				100,000円	菅田地区社協 サロン備品整備
				100,000円	大川保健福祉協議会 高齢者社会福祉活動備品整備
		児童の健全育成事業	85,000円	85,000円	三善地区社協 三善スポーツ少年団備品整備
		老人福祉活動費	230,000円	230,000円	老人クラブ等団体助成
		障害児・者福祉活動費	230,000円	230,000円	身障者協会等団体助成
		児童・青少年福祉活動費	42,000円	42,000円	青少年健全育成等助成
		母子・父子福祉活動費	250,000円	250,000円	母子寡婦福祉団体助成
		福祉育成・援助活動費	6,618,014円	6,618,014円	福祉教育、地区社協育成費等助成
		ボランティア活動育成費	30,000円	30,000円	ボランティア団体等助成
		ボランティア基金繰入金	1,792,297円	1,792,297円	福祉ボランティア基金へ繰入
研修費	170,677円	170,677円	県社会福祉大会参加助成		
広報費	38,535円	38,535円	「社協だより」特集号発行費		
特別配分	700,000円	災害見舞金緊急配分事業	100,000円	100,000円	火災等見舞金
		赤い羽根地域福祉推進号特別事業	600,000円	600,000円	高齢者デイサービス送迎車両整備
計	10,835,523円				

3日間で資格が取れる!

介護予防指導士講習 in 八幡浜

開催のお知らせ

「介護予防指導士」とは、多くの方が豊かな老後を過ごせるように要介護者ばかりでなく、元気な方も対象として介護予防を指導する資格です。介護予防の理論と実技を効率よく体系的に学ぶことができます。

主催：特定非営利活動法人 日本介護予防協会
日程：平成25年11月23日(土)、24日(日)、25日(月)の3日間
場所：八幡浜みなと みなと交流館 多目的ホール (八幡浜市字沖新田 1581-23)
内容：介護予防概論、ストレッチング、筋力訓練指導 ほか 合計10科目
定員：40名(定員になり次第募集終了)
費用：46,000円(テキスト代・税込)
後援：八幡浜市社会福祉協議会、大洲市社会福祉協議会、明治安田生命保険相互会社四国西支社 大洲営業所

<資料請求・お問合せ先>
 特定非営利活動法人 日本介護予防協会
 東京都豊島区駒込 1-13-11
 TEL 03-5977-8066 fax03-3942-7003
 HP <http://www.kaigoyobou.org/>

三善会

介護教室のご案内

「介護を受ける人」の向こう側には、必ず「介護をする人」が必要になります。在宅介護が重視される今後、もっと多くの方が介護にかかわり、助け合い支え合う地域でありたいと願います。介護力が無理なく身に付くように、日常生活のお世話や正しい介護の知識・技術を一緒に学びませんか。

主催：社会福祉法人 三善会
期間：平成25年4月18日～平成26年3月20日
 原則毎月第3木曜日(8・12・1月はお休み)
 午後1時30分～午後3時30分
場所：障害者支援施設 大洲ホーム
参加資格：大洲市にお住まいの方
定員：15名程度

参加費 無料

★この介護教室は、年間を通して実施しており、いつからでも参加できます。ぜひ下記までお問い合わせください。

<お問合せ先> 訪問ケアステーション春賀
 大洲市春賀甲 1689 番地 4
 TEL 26-1186(担当/大西)

まごころのおくりもの 7月分

金銭の部（一般分）

草莽の一蛩様 大洲市

金光教大洲教会
信徒会様 大洲

（指定分）

《肱南地区社協へ》

福山耕司様 大洲

《肱北地区社協へ》

いよぎん中村会様 中村

《平地区社協へ》

矢野健一様 徳森

《柳沢地区社協へ》

高崎秀明様 柳沢

《八多喜地区社協へ》

水成象一郎様 八多喜町

《長浜地区社協へ》

清水登志男様 白滝

《肱川地区社協へ》

土居哲雄様 肱川町

兵頭美代子様 松山市

三井修様 肱川町

片山政治様 肱川町

《河辺地区社協へ》

山田孝雄様 河辺町

物品の部

《大洲市社会福祉協議会へ》

相生演歌クラブ様 長浜町
車椅子 1台

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。



児童館の様子



高齢者福祉施設の様子

平成
25年度

ワークキャンプ（福祉体験学習）を 実施しました！

福祉体験ワークキャンプは、
中高生に福祉体験の機会を提供することを目的に福祉施設等の協力により、平成四年からスタートしました。
今年で二十一年目を迎えたワークキャンプですが、参加した三十六名の生徒たちは、昨年に続いての参加や、人のふれあいの体験をしたい、または、自分の将来の夢のために等、各々の思いを胸に充実した夏休みを過ごしました。
ご協力いただいた施設の皆様、本当にありがとうございました。

俳句ひろば

昼寝して余生を少し長くする

岩本 富良

評 昼寝の十分間は夜の一時間に相当すると言われてい

す。ゆるやかに余生を受け止めておられる姿勢がいいですね。

朝からの蝉声子らの駆けゆける

丑尾 やすし

評 蝉も子らも元気元気。

ててむしの紫陽花の葉に休みをり

河井 八恵子

評 よく見つめておられます。でてむし（かたつむり）の至福の時です。



板の間に大の字になる昼寝かな

清水 博幸

評 板の間のひんやりとした感じが出ています。さぞや気持ちのよかったことでしょう。

■このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお問い合わせお待ちしております。

お問い合わせは
大洲市社会福祉協議会
地域福祉係まで

手話を学びながら各種行事に参加し、ろう者と聴者お互いの理解を深める活動をしています。現在会員は二十名。大洲市総合福祉センターにおいて毎週月・水曜日に定例会を開き、情報交換や手話学習を行っています。

《どんな団体・活動ですか》



ます。また、年間を通してお花見や花火大会、市民のつどい、クリスマス会等、様々な行事にろう者の人たちとともに参加しています。

《立ち上げと経緯》

前身として、昭和五十八年に、ろう者の人たちが自分たちのコミュニケーション方法である手話をみんなに覚えてもらいたいとの思いから「手話教室」を始めました。まだまだ世の中で「手話」というものが知られていない時代でした。少しでも多くの人に手話に関心を持ってもらうため、メンバーは喫茶店でわざと手話で話して関心を持ってもらうというような活動もしていました。

その後、平成七年、大洲市社協主催手話奉仕員養成講座の開始を機に、手話サークルドリームを設立しました。この年は、テレビドラマの影響で手話の存在が広く知られ、日本で手話を習おうとする人が非常に増えた年でした。

《活動の楽しみ・魅力》

手話は言語なので、定例会の時も話に出てくる事柄は全て手話の表現の対象となります。話し合っている途中でも、まだ表現したことのない言葉が出ると、その場で皆がどん

ん意見を出し合いわくわくしながら表現を作り上げます。こんな時、聴者の固定観念にとらわれないう素直な発想から出た視覚的な表現ほどろう者に分かりやすいと喜ばれますがなかなか簡単ではなく、しかしそれが出来た時は充実感が湧いてきます。



また、ろう者の人たちと一緒に参加する行事では、テキストを見ながら机に向かって学習するよりも断然活きた手話が学べます。ろう者自身の自然な手話に触れながら会話することができるので、行事の楽しさを味わいながら毎回新鮮な発見があり、大きな活動の魅力となっています。

《思い・メッセージ》

私たちは、手話を学ぶことを通じて、ろう者と聴者が情報を共有し、ともに感じ、ともに思い、ともに考え、参加できることが当たり前だと皆が思える社会に近づいて行きたいという一歩一歩活動を進めて行きたいと思っています。

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	【一般相談】毎週月・水 【介護相談】毎週金 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火(10月1日と10月15日) 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで) ※祝日を除く
長 浜 支 所	10月25日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	10月 7日(月) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	10月10日(木) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
お問合せ先	本 所 ㉞23-0313 (代表、弁護士相談予約) ㉞23-5629 (相談室直通) 長浜支所 ㉞52-1194 肱川支所 ㉞34-2312 河辺支所 ㉞39-2510